



土 第 24 号
平成19年4月24日

国土交通省 道路局長 様

総社市長 竹 内 洋



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

平成19年4月2日付け，国道企第114号で依頼のありましたこのことについては，別紙のとおりです。

今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見

(岡山県総社市長)

Q	道路特定財源の見直し（一般財源化）に伴い、道路政策の重点化を進める上で優先度の高い政策、道路整備等の効率化を進める上で重要な事項、その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見は？
A	<p>○本市では、人の流れ、物の流れともに大部分は自動車に依存しています。また、市町村合併後の市内の交流性を高め、新市の一体感の醸成、連携の強化を図る必要があります。</p> <p>地域間の交流を促進し、医療、買い物等のサービスが受けやすく、また、救命救急、消防活動等が円滑に行える道路を整備することにより、地域の連携を強化し、安心して暮らせるまちをつくるための政策配慮をお願いします。</p> <p>併せて、日常生活での移動の支障となっている交通渋滞を解消するための政策についても配慮をお願いします。</p> <p>○大雨による道路の冠水や土砂崩れなどを防止するための災害防止対策に配慮をお願いします。</p> <p>○通学路や高齢者・障害者等交通弱者の円滑な移動に配慮した道路の整備、また、交通安全施設の整備充実により、すべての人が暮らしやすく安全で安心できる道路の確保について配慮をお願いします。</p> <p>○道路構造物の高齢化に伴い、今後、経費の増大が予測される道路の維持管理が適切に行えるような政策について配慮をお願いします。</p>